



八王子芸術祭 Hachioji Arts Journey プロジェクト

# Kinon meets 高尾駒木野庭園 スペシャルライブ

## 永井朋生 Tomoo Nagai

パーカッショニスト・作曲家

東京芸術大学大学院修了。

世界各地で出会った素材から音を見つけ、自ら楽器から制作。独自のコンセプトに基づいて、ソロやバンドでの国内外ライブ活動および、TV、映画のサントラ制作をする。

三保松原文化創造センター「オトノキ」、

南方熊楠記念館「南方熊楠音楽」、

JRきのくに線の31駅のホームの音楽「Sounds for 31 Stations」、

天王洲アイルセントラルタワービル内の音楽等の

公共施設空間の音のデザインも多く手がける。

音響彫刻『Kinon』の旅プロジェクト 監修・楽器制作・作曲。

## 鈴木モモ Momo Suzuki

ストリングラフィ演奏家

日本発のオリジナル楽器「ストリングラフィ」を用いて

音の多様性と視覚的な要素を生かして唯一無二の空間を創る。

音楽家・美術家・朗読とのコラボレーション、WS、

サウンドスケープを用いた実験的プロジェクトや、自身の夢を

綴った本「夢を見たのです」を元にした展示とパフォーマンスなど、夢と現実の境などをテーマにライブを行う。

※ストリングラフィ®は、作曲家 水嶋一江が1992年に考案した

絹糸と紙コップでできたオリジナル楽器。

様々な音を奏で、糸の長さを調節することで音階を出すこともできる。

### 音響彫刻『Kinon』の旅 プロジェクト概要

八王子芸術祭から生まれた、音楽・アート・地域を結ぶ10年間のプロジェクト。

パーカッショニストの永井朋生が八王子の木材や絹、廃材など地域に根ざした素材を使い楽器を制作。

2年ごとに市内の異なる地域を巡り、新しい音を探求していきます。

制作された楽器は、地域の人々と共鳴し、その音は「音のあしあと」として

八王子の公共空間に刻まれていきます。

『Kinon』の活動を通じて新たな音文化が地域に根付き、八王子の魅力が国内外に広がっていくことを目指しています。

Kinon ウェブサイト



ほむら

## 焰光景デザイン

## 原田武敏 Taketoshi Harada

照明デザイナー

同志社大学経済学部卒業後、システムエンジニアとして就職。

その傍ら、リビナアカデミアにて照明デザインを学び、

照明デザイン事務所（東京デザインパーティー）に転職。

ライトアップや景観照明といった、庭園やランドスケープ空間を

光で演出することに惹かれ、京都芸術大学（京都造形芸術大学）

の通信教育でランドスケープデザインや庭について学ぶ。

2007年に焰光景デザインとして独立。

六義園の桜や紅葉のライトアップ、浜離宮恩賜庭園でのお月見

ライトアップ等、日本庭園や寺社仏閣の庭のライトアップを

主に手掛ける。

### スタッフ Staff

音響・録音：福岡功訓 (Flysound.Co.)

映像：小高雄平 (DOM SPACE DESIGN)

制作：戸田史子

主催・お問合せ 高尾駒木野庭園指定管理者 駒木野庭園アーツ

提携・協力 (公財) 八王子市学園都市文化ふれあい財団 音響彫刻『Kinon』の旅プロジェクト